

令和6年度

鳥取県職員採用試験（大学卒業程度（事務（一般、総合分野）、技術・専門職））集団討論課題

※各試験日において異なる課題を出題

近年、教員の働き方改革や、外国語教育など教育内容の増加等を背景に、従来の学校行事を縮小する動きがありますが、今後の学校行事はどうあるべきか、討論してください。

従来からあるものを残すかどうか（新しいものをつくることも可）も含め、子どもの心身の成長等教育的な視点を踏まえ、討論してください。

※現在実施されている学校行事の例

入学式、卒業式、始業式、文化祭や発表会、コンクール、運動会など

鳥取県では、農業生産を支える担い手の減少や高齢化が、持続可能な農業振興を推進する上での課題となっています。農業を支える担い手を確保するための方策について討論してください。

県民に、鳥取のことをもっと知ってもらい、これまで以上に愛着や誇りを持ってもらうためには、県としてどのような取組を行うのがよいか討論してください。

都道府県・男女別平均歩数（2016年厚生労働省調査）によれば、鳥取県の男性は43位、女性は45位となっています。鳥取県では、鳥取県民の健康づくりを推進する施策の一つとして、ウォーキングの取り組みへの支援等を行っています。

歩数が少ない原因と、より多くの人にウォーキング（歩く）機会を増やしてもらうためにどのような取り組みが効果的か、討論してください。

※トップ3：男性は大阪府、静岡県、奈良県、女性は神奈川県 京都府 広島県

皆さんは、県職員として、ロボットを活用して鳥取県民の仕事と家庭の両立を支援することとなりました。

どのようなロボットを作り、どのように活用していくか、討論してください。

作ることができるロボットの種類に制限はないものとします。

みなさんは鳥取県の移住・定住促進に携わる職員です。そこで、グループで1つ、移住・定住に向けたキャッチフレーズをつくり、鳥取県の魅力をPRしてください。そのキャッチフレーズを掲げ、具体的にどんな取り組みを行いたいかについても討論してください。

小中学校への児童生徒のスマートフォンの持ち込みについて認めるべきか否か、討論してください。

鳥取県では、「鳥取砂丘」、「大山」などの自然からなる観光地が高い知名度を誇っていますが、重要伝統的建造物群保存地区に指定されている「倉吉白壁土蔵群・赤瓦」や日本遺産に選ばれた「三徳山」など伝統的な観光地も多く存在します。このような、まだ知名度の低い観光地にも多くの人に訪れてもらうためにはどのような取り組みが有効か、討論してください。

鳥取県では、児童・生徒数の減少に伴い、小中学校が再編統合される動きが相次いでいます。再編統合の課題を児童（生徒）、教員、地域の視点に立って挙げ、その課題を解消するため、どのような解決策があるか討論してください。

県や市町の行政手続きのオンライン化など、行政でもデジタル化への取組が進められています。こうしたデジタル社会の形成において、県民の誰ひとりとして取り残さないようにするために、どのようなことに配慮して取組を進めていくべきか、討論してください。

PCゲーム、家庭用ゲーム、スマートフォンゲームなどで対戦することをeスポーツとしてスポーツに分類することの意義について討論してください。

近年、大雨や地震など大規模な災害が多発しています。このような大きな災害が起こった際の、高齢者や障がい者など配慮が必要な方の避難対策（避難後の生活も含む）について、グループ内で討論してください。